

パワーポイントファイルの作成について

最近のデジタルカメラで撮影された写真は、画質が向上している分ファイルサイズが大きくなっています。デジタルカメラで撮影したファイルをそのまま PowerPoint に挿入して、PowerPoint 上で大きさを調整した場合は、発表用 PowerPoint のファイルサイズが大きくなります。巨大ファイルは持ち運びや転送に不便だけでなく、ファイルの読み込みや表示にも時間がかかります。口頭発表会場備え付け液晶プロジェクタの解像度を超える写真を使用しても画像の品質は向上せず、ファイルサイズが無駄に大きくなるだけです。発表ファイルを PowerPoint 形式で作成する場合、以下の要領に従い、適切なファイルサイズにしてください。

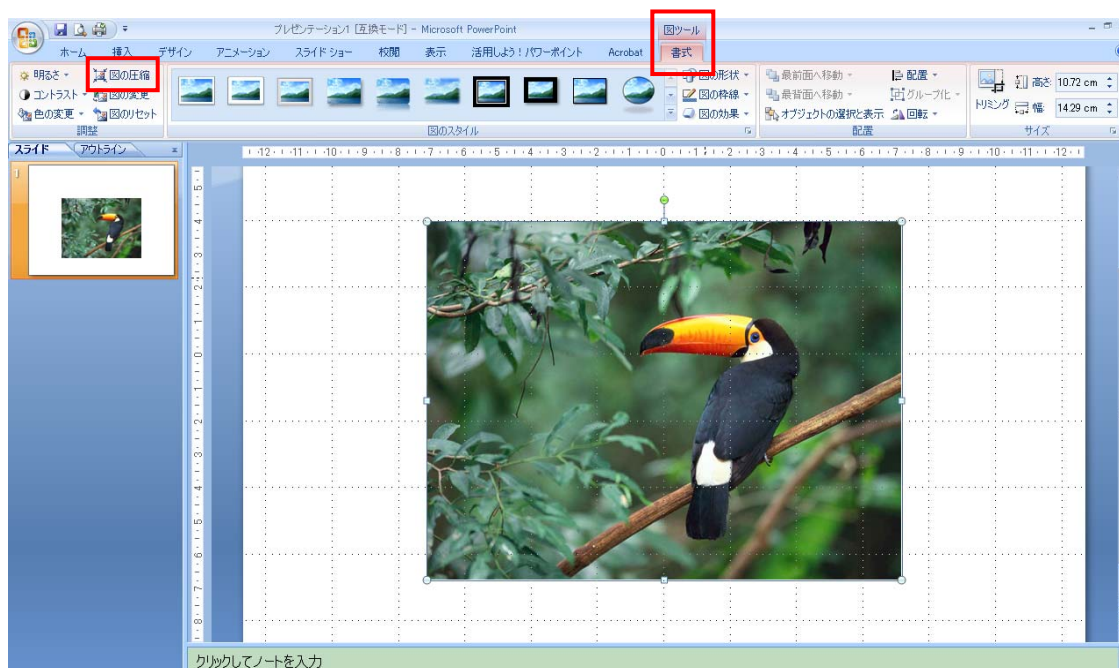
ファイルサイズを小さくするためには、以下の 2 通りの方法があります。

- PowerPoint のオプションをつかって画像サイズを一括で小さくする。
- あらかじめ画像処理用のソフト (Photoshop や Microsoft Picture manager など) で画像ファイルサイズを小さく加工してから PowerPoint に挿入する。

- PowerPoint のオプションを使う場合

PowerPoint2007/2008 の場合

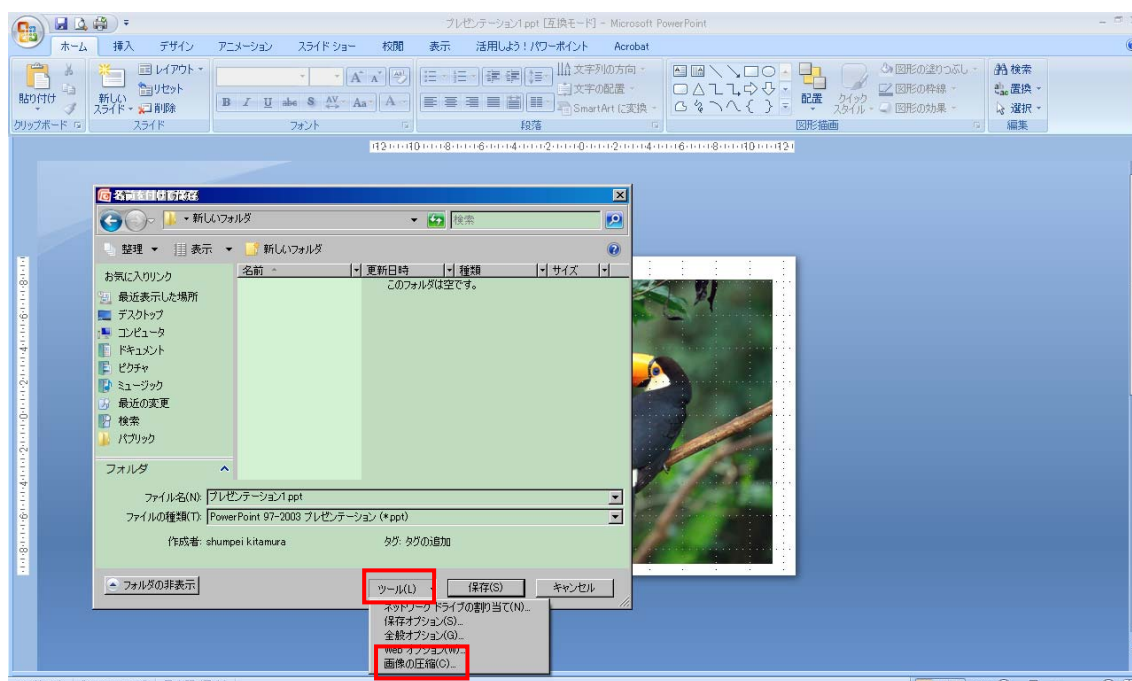
- データサイズを小さくする図を選択する。
- [図ツール]が表示されるので、[書式]を選択する。
- [図の圧縮]を選択する。



パワーポイントファイルの作成について

または、

- ファイルを保存する場合に、[ファイル]から[名前を付けて保存]を選択する。
- 小ウィンドウのツールバーの[ツール(L)]から[画像の圧縮]を選択する。



設定の対象は[ドキュメント内のすべての図]にチェックを入れて、解像度の変更を[Web/画像(w)]にチェックを入れて[OK]を押します。その後、ファイルの保存を行ってください。

PowerPoint2003/2004 の場合

- データサイズを小さくしたい図を選択する。
- 右クリックして表示されるメニューから[図の書式設定]を選ぶ。
- 表示されるボックスの[図]タブを選ぶ。
- [圧縮]ボタンをクリック。
- 表示されるボックスの[解像度の変更]の部分で解像度を調節する。

[設定の対象] を選択した図だけにするか、ファイル中のすべての図にするかを選べます。ファイルを作ってしまった後、最後にまとめて解像度を調整すると楽でしょう。解像度を変更する前後で、ファイルサイズの減り方がはかばかしくない場合、ファイル名を変えて保存すると小さくなる場合があります。

PowerPoint2000 以前のバージョンの場合

PowerPoint2000 以前のバージョンには、画像の解像度を PowerPoint 上で調節するオプションはありません。以下の画像ソフトを利用する場合を参考にしてください。

➤ 画像ソフトを利用する場合

● Photoshop の場合

加工したい画像を開き、ツールバーの[イメージ]から[画像解像度]を選択。ピクセル数の箇所では[幅]を 640-1024 程度、[高さ]を 480-768 程度（縦横比固定オプションがチェックされていれば、幅だけ変えればよい）にする。「ファイル」から別名で保存を選択し、[ファイル形式]の JPEG を選択して保存。画質を 5・8（中から高）を選択する。

● Microsoft Picture Manager の場合

加工したい画像を開き、ツールバー（上の部分）にある[画像の編集]を開き、画像の圧縮オプションを押してください。圧縮の目的で Web ページを選択して、右下に常時される合計サイズ（推奨）、圧縮後：〇〇KB でサイズを確認してから OK を押します。その後、ファイルを閉じる際に名前を代えて保存を行えば、元のファイルはそのまま、PowerPoint 用の写真が作れます。

参考としたウェブサイト

日本魚類学会のページ

<http://www.fish-isj.jp/event/2008/compression.html>

竹中明夫さんのページ

http://takenaka-akio.cool.ne.jp/doc/net/image_prep.html

PowerPoint ファイルのサイズを小さくする

<http://office.microsoft.com/ja-jp/powerpoint/HA011168821041.aspx>